



Bloom Your Future
Katsushika

全国みどりと花のフェアかつしか

実施計画 概要版

令和7（2025）年 7月

葛飾区

～はじめに～

江戸・東京の東郊の行楽地として葛飾区は、信仰や川魚料理などの名物、雄大な河川景観、花菖蒲などの花や緑により多くの人々を魅了してきた。この地で、映画『男はつらいよ』の寅さん、『こちら葛飾区亀有公園前派出所』の両さん、『キャプテン翼』の翼くん、『モンチッチ』など、世代を超えて、国内外の方から愛され続けるキャラクターが生まれた。また、葛飾柴又の景観は、平成30年に日本を代表する景観地として国の重要文化的景観に選定された。こうした葛飾区の豊かな歴史と文化を広く紹介し、未来へと発展的に継承していく機会としたい。

(1) 開催概要

①名称

全国みどりと花のフェアかつしか

②開催主体

主催者：葛飾区 / 事業主体：全国みどりと花のフェアかつしか実行委員会

③開催期間

令和8（2026）年5月16日（土）～6月14日（日）

④エリア

メインエリア	新宿、金町、水元を中心とするエリア
モンチッチャリア	新小岩を中心とするエリア
こち亀エリア	亀有、お花茶屋を中心とするエリア
翼エリア	四つ木、立石を中心とするエリア
寅さんエリア	柴又を中心とするエリア

⑤会場

メイン会場	葛飾にいじゅくみらい公園（メインエリア）
サテライト会場	新小岩駅周辺（モンチッチャリア）、曳舟川親水公園広場ゾーン（こち亀エリア）
フラワースポット	金町駅周辺（メインエリア）、新小岩駅周辺（モンチッチャリア）、 亀有駅周辺、曳舟川親水公園（こち亀エリア）、 渋江公園、四つ木つばさ公園等（翼エリア）、 柴又公園、柴又帝釽天等（寅さんエリア）
まちなか 花いっぱいプレイス	区民の花壇（地域活動団体が手入れしている区内全域に点在する160か所以上の花壇）、区内の花の名所（奥戸ローズガーデン及び小菅西公園の花時計等）
連携会場	堀切菖蒲園、都立水元公園

※フラワースポットとは、銅像や駅周辺における花装飾及び展示等を行う場所

⑥来場者数（目標値）

例年葛飾区で開催される主なイベントの来場者数をもとに本フェアの来場者数の目標を80万人とする。

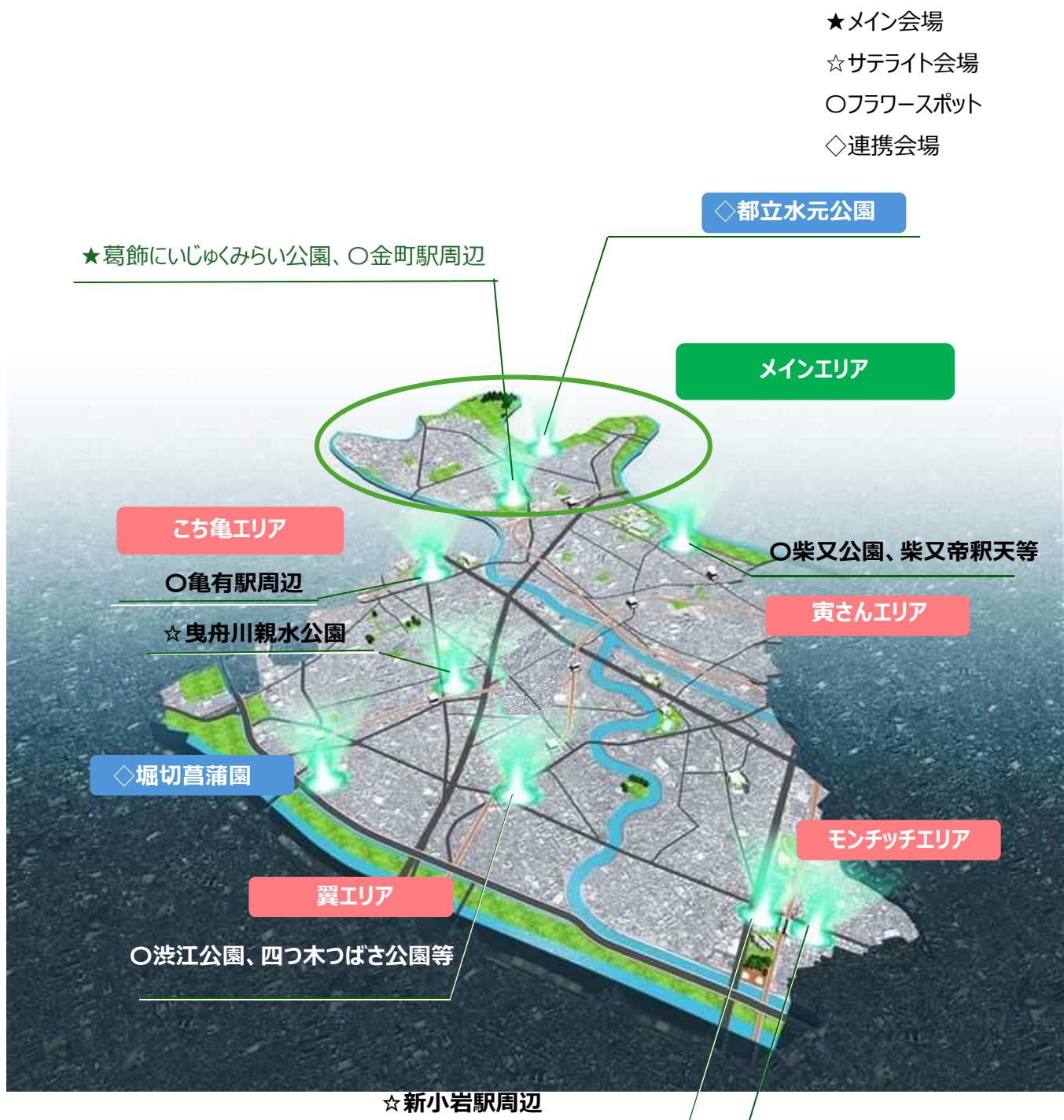
1 全体概要

全国みどりと花のフェアかつしか

(2) 『第37回全国「みどりの愛護」のつどい』の開催

全国の緑の関係者が一堂につどい、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するとともに、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進することを目的に、平成2（1990）年から毎年1回、全国の自治体を巡って開催しており、本フェアの開催期間中に、葛飾にいじゅくみらい公園及び隣接する東京理科大学の施設において開催する。

(3) 開催エリア図



(4) 開催テーマ・フェアタイトル・公式ロゴマーク・スローガン

①開催テーマ

未来に向け成長する みどりと花のまち かつしか

本フェアを契機に、みどりと花を通して、人と人が交流し、絆を深め、強いコミュニティを形成することで、様々な社会課題を解決し、持続可能で発展し続ける、葛飾区ならではのまちづくりを推進する。

②フェアタイトル

全国みどりと花のフェアかつしか

③公式ロゴマーク



④スローガン

サカセみらい

■スローガンの考え方

人の未来に花が咲く、そしてまちの未来に花が咲く。

それは、誰かが咲かせるのではなく、このフェアに参加する一人ひとりが主役となって咲かせるもの。

スローガンはすべての人に呼びかけられたものであり、すべての人の合言葉となってこのフェアを牽引する役割を担う。

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

(1) イベント等の実施内容一覧

メイン会場、サテライト会場、フラワースポットにおける実施内容については、以下のとおり

エリア	メイン会場	サテライト会場	フラワースポット	場所	分類	実施内容
メイン	○ 葛飾にいじゅくみらい公園			葛飾にいじゅくみらい公園	催事	オープニングイベント
					催事	土日ステージイベント
					催事	レンタル遊具の設置
					物販	植物や園芸用品の販売、マルシェ
					物販	飲食・休憩ブース
					花装飾	フラワーメリーゴーランドの森
					花装飾	3本の川花壇等会場内花装飾
	○ 葛飾にいじゅくみらい公園運動場多目的広場				花装飾	巨大フラワーアーチ（入口現在→出口未）
					催事	パブルサッカー・スピードガンコンテスト
					催事	地元スポーツクラブとのコラボサッカー教室やフリースタイルフットボール教室
こち亀	○ J R 金町駅～会場				花装飾	来場者ウェルカム花壇
	○ 東京理科大学図書館棟				展示	ショーケース（主催者・協賛・協働団体）
	○ J R 亀有駅・亀有公園				花装飾	こち亀銅像花装飾
	○ 曳舟川親水公園				花装飾	曳舟川親水公園内花装飾
	○ 曳舟川親水公園（広場ゾーン）			曳舟川親水公園（広場ゾーン）	催事	土日ステージイベント
					物販	植物や園芸用品の販売、マルシェ
					物販	江戸茶屋（飲食・休憩スペース）
					花装飾	花壇の再整備、会場内花装飾
翼	○ 曳舟川親水公園（博物館前）				花装飾	花壇展
	○ 渋江公園・四つ木つばさ公園 東京都立南葛飾高等学校			渋江公園・四つ木つばさ公園 東京都立南葛飾高等学校	物販	現代茶屋（飲食・休憩スペース）
貞さん					花装飾	キャプテン翼銅像花装飾
○ 柴又公園（江戸川河川敷）			花装飾		菖蒲田	
	モンチッチ					花装飾
○ J R 新小岩駅駅前広場			J R 新小岩駅駅前広場	催事	土日ステージイベント	
				物販	植物や園芸用品の販売、マルシェ	
				物販	飲食・休憩ブース	
○ えきにこわ				花装飾	モンチッチ銅像花装飾	
○ 新小岩地区商店街				展示	パネル展示等（主催者・協賛・協働団体）	
				花装飾	軒先園芸（コンテスト）	

(2) 各エリアの会場計画及び行催事内容等

① メインエリア

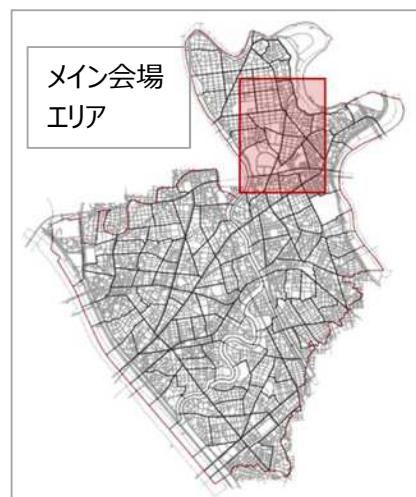
ア 会場計画（葛飾にいじゅくみらい公園）

- 区立公園として区内最大の広さ（面積約 7.1 万m²）を有し、「東京理科大学葛飾キャンパス」を囲む水と緑豊かで明るくにぎわいのある公園として、多くの方々に利用されている。
- 様々なスペースで空間を花で彩る新たな手法であるフラワーメリーゴーランド（立体花壇）を森のように多数展示することで本フェアを象徴的に表現していく。
- 公園西部に位置する夢舞台にステージを設置し、オープニングイベントをはじめとする行催事や主催者イベント、連携する既存イベントの会場として使用する。
- 公園内、及びエントランス周辺には本フェアを象徴するような花の装飾を施す。

■メイン会場（葛飾にいじゅくみらい公園）の全体イメージ



会場入口花装飾
イメージ図



会場全体
イメージ図

フラワーメリーゴーランドの森
イメージ図



※テントを含む設営物の設置・配置は、関係者と協議の上、進める。

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

イ 行催事内容

■オープニングイベント

- 実施日時 : 令和8年5月16日（土）
- 参加者 : 招待者、一般来場者
- 登壇者（案） : 葛飾区長、葛飾区議会議長、実行委員会委員長、公式アンバサダー

■プログラム構成・演出（案）

	ステージコンテンツ	登壇者	内容
前半	開会挨拶	MC	
	主催者・来賓挨拶	区長 議長 委員長	
	フロワーイベント①フェアの概要説明		フェアの実施内容を具体的に紹介 ・各会場で行われるイベントの紹介 ・フェアで実施される花装飾の紹介 ・全国「みどりの愛護」のつどいの概要説明
	公式アンバサダー紹介 葛飾ゆかりのキャラクター紹介	公式アンバサダー キャラクター	
	テープカット	区長 議長 委員長 公式アンバサダー	
後半	フロワーイベント①フェアの概要説明	MC パフォーマー (地元団体)	(前半と同様)
	フロワーイベント② 地域団体等によるフロワーイベント		・フロワーデモンストレーション（植栽演技） ・フロワーデザインのテクニック講座 ・誰にでもできる、フロワーアレンジメント
	地元団体によるパフォーマンス		(※)
	メイン会場コンテンツ紹介 サテライト会場コンテンツ紹介		

※実施内容は、関係者と協議の上、進める。

※地域の演奏団体による演奏、中・高校生プラスバンド部や吹奏楽部による演奏、
ジュニアコーラスやシニアが活動する合唱団による合唱等を想定

■本フェア開催期間中のその他集客イベント（案）

（ア）葛飾にいじゅくみらい公園

ステージコンテンツ : 関係各課との連携イベント、地元団体によるパフォーマンス等

ステージコンテンツ実施予定日 : 令和8年5月16日（土）、17日（日）、30日（土）、31日（日）
6月13日（土）、14日（日）

会場コンテンツ : フラワーサミット、レンタル遊具の貸出し

地元との連携施策 : グッズ制作販売、ブース出展、ワークショップ実施等

（イ）葛飾にいじゅくみらい公園運動場多目的広場

会場コンテンツ : バブルサッカー、スピードガンコンテスト、地元スポーツクラブとの
コラボサッカー教室、フリースタイルフットボール教室等

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

ウ 飲食物販

(ア) 特産物・特産品の販売

- 葛飾区内の企業が製造・販売している玩具や日用品、伝統工芸品、そして「葛飾元気野菜」等、来場者に葛飾ならではの特産物・特産品を販売する。

(イ) 地元飲食店による販売

- 地元商店街（会）や企業・団体と調整のもと、出展エリアに根ざした店舗による出店を行い、葛飾の美味しいグルメを提供しつつ、地産地消を目指す。

(ウ) 「みどりと花」に関する物販

- 「みどりと花」に直接関係する植物や園芸用品の販売の物品販売を行うほか、ワークショップを実施する。また、公式グッズの開発・販売についても検討を進める。
- 「マルシェ形式」（個人・生産者等の販売事業者がひとつのスペースに集まって販売を行う形式）での物販も検討し、販売形態そのものにもイベント性を持たせていく。



エ 協働展示

- 葛飾区の取組である「花いっぱいのまちづくり推進プロジェクト」等、 みどりと花に関する多種多様な出展を行う。

オ ショーケース展示

(ア) 基本的な考え方・目的

「みどりと花のミライまちづくり」を支える取組を含む、葛飾区、国及び企業の最新の取組によるショーケースを4つのゾーンに分け紹介し、展示全体を通じて葛飾区のミライまちづくりを実感していただける構成とする。



(イ) ショーケース展示開催概要

- ・ 開催場所： 東京理科大学葛飾キャンパス図書館棟3階ホワイエ
- ・ 開催期間： 全国「みどりの愛護」のつどい開催日を含む8日間程度（※最大）
会場等との協議の上最終決定
開催案： ①令和8（2026）年5月24日（日）～5月31日（日）
②令和8（2026）年5月31日（日）～6月7日（日）
③令和8（2026）年6月7日（日）～6月14日（日）
- ・ 開催時間： 会場等と協議の上最終決定
開催案： 10:00～18:00

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

② モンチッセリア 新小岩駅周辺

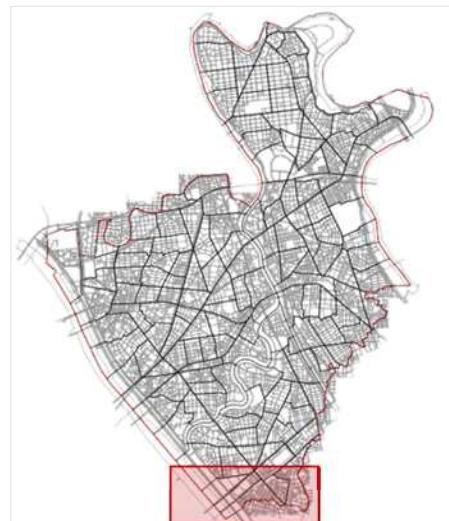
ア 会場計画

●新小岩駅周辺に特設ステージを設置し、様々なステージイベントやマルシェ（園芸販売）等を展開する。モンチッセリアを中心に活動している地域団体との連携によるフラワーイベントや、駅周辺の商店街との連携により周辺一帯（店舗含み）が盛り上がる施策を実施する。

■ 特設ステージ（新小岩駅周辺）

区民の憩いの場でもある駅前広場を活用し、集客イベントを展開。

様々なイベントコンテンツを用意し、会場を盛り上げる。



新小岩駅周辺の広場を活用し、商店街との連携により集客イベントを展開。

キャラクター銅像等にも花装飾を実施し、「全国みどりと花のフェアかつしか」を演出。



2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

イ 行催事内容

50年にわたり、全国で愛されてきたキャラクター「モンチッチ」を活用し、葛飾区内で最も乗降客数が多い新小岩駅周辺エリアを盛り上げる。

【実施企画（予定）】

■実施コンテンツ

ステージコンテンツ：主催イベント、地元団体によるパフォーマンス等

かつしか花いっぱいのまちづくり推進協議会連携施策：活動紹介、作品展示等

モンチッチキャラクター活用施策：銅像の花装飾、モンチッチとの写真撮影、モンチッチによるワークショップ回遊、オリジナルグッズの販売、キャラクター銅像と地元商店街を巡る地域回遊イベント等

地元との連携施策：軒先園芸、グッズ制作販売、ブース出展、ワークショップ実施、地域回遊イベント等

※実施内容は、関係者と協議の上、進める。

■ステージイベント（案）

- ・ 実施日：令和8年5月16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）、30日（土）
- ・ 実施場所：新小岩駅南口駅前広場 特設ステージ

	ステージコンテンツ（案）	登壇者
A M	オープニング	MC
	フェアの概要説明	実行委員会
	お笑いトーク＆ライブ	葛飾出身芸人
P M	着ぐるみショー (トーク、ゲームコーナー等)	葛飾区キャラクター等
	キャラクターとの写真撮影会	葛飾区キャラクター等
	モンチッチエリアの花装飾 見所紹介	
	パフォーマンステージ	区内小中学校の 児童・生徒
	クロージング	MC

※ 実施内容は、関係者と協議の上、進める。

※ 実行委員会実施イベント以外の週末に関しては、地元既存の催事や集客イベントを本フェアの連携イベントとして開催を想定。

ウ 飲食物販

- 特産物・特産品の販売
- 地元飲食店による販売
- 「みどりと花」に関する物販

エ 協働展示（「えきにこわ」での展示）

- 葛飾区の取組である「花いっぱいのまちづくり推進プロジェクト」等、みどりと花に関する多種多様な出展を行う。
- モンチッチエリア内にある「えきにこわ」にて、パネル展示等の実施を行う。

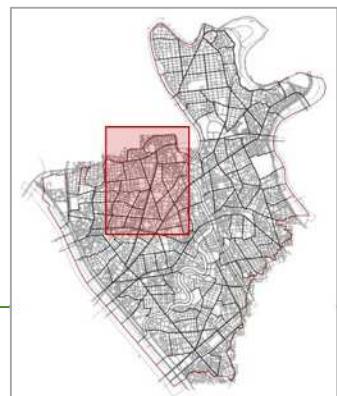
2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

③ こち亀エリア 曙舟川親水公園広場ゾーン

ア 会場計画

- フラワーアレンジメント体験教室
- 花をモチーフにした飲食の提供



曙舟川親水公園での集客イベントの開催

曙舟川親水公園広場ゾーンにある既存ステージを活用し、集客力のあるイベントを実施する。



● 江戸茶屋 お花さんの茶屋の再現

曙舟川親水公園の屋根付きスペースを用い、茶屋風の暖簾や床几台（しょうぎだい）に毛氈（もうせん）で装飾を施し、地元の和菓子屋等とタイアップし本フェア期間中、誰もが休憩できるスポットを設置する。

江戸茶屋
イメージ図



● 現代茶屋 地元の菓子や、流行りのフード・ドリンクを中心としたテント出店

「葛飾区郷土と天文の博物館」前のスペースにてテントやテーブル・イスを設置し、曙舟川親水公園に訪れた来場者が気軽に休憩できるスポットを設置する。

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

イ 行催事内容

亀有では、地域に親しまれているキャラクター「こち亀/両さん」を活用し、両さん銅像の花装飾を行う。
一方、お花茶屋では、曳舟川親水公園の既存ステージを利用してステージイベントを実施し、集客が期待できるエリアを展開する。

【実施企画（予定）】

■実施コンテンツ

ステージコンテンツ：主催イベント、地元団体によるパフォーマンス等

会場コンテンツ：マルシェの開催、花壇展

かつしか花いっぱいのまちづくり推進協議会連携施策：活動紹介、作品展示等

キャラクター活用施策：両さん銅像の花装飾、両さん銅像やこち亀記念館等を巡る地域回遊イベント等

地元との連携施策：グッズ制作販売、ブース出展、ワークショップ実施、地域回遊イベント等

■ステージイベント（案）

- 実施日：令和8年6月6日（土）、6月7日（日）
- 実施場所：曳舟川親水公園（広場ゾーン） 特設ステージ

	ステージコンテンツ（案）	登壇者
A M	オープニング	MC
	フェアの概要説明	実行委員会
	お笑いトーク＆ライブ	葛飾出身芸人
P M	葛飾観光大使 登場イベント (葛飾エピソードトーク等)	
	ダンスバトルコンテスト	※要調整
	学生ステージ	区内学校 吹奏楽部 区内学校 軽音楽部等 ※要調整
	パフォーマンステージ	区内小中学校の 児童・生徒
	クロージング	MC

※ 実施内容は、関係者と協議の上、進める。

※ 実行委員会実施イベント以外の週末に関しては、地元既存の催事や集客イベントを本フェアの連携イベントとして開催を想定。

ウ 飲食物販

- 特産物・特産品の販売
- 地元飲食店による販売
- 「みどりと花」に関する物販

エ 協働展示

- 葛飾区の取組である「花いっぱいのまちづくり推進プロジェクト」等、 みどりと花に関する多種多様な出展を行う。

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

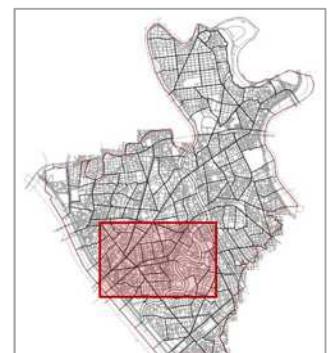
④ 翼エリア 渋江公園、四つ木つばさ公園、東京都立南葛飾高等学校

ア 会場計画

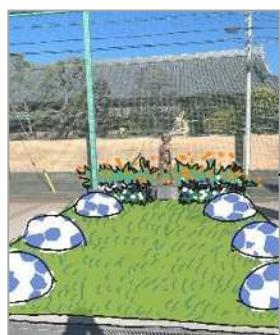
●デジタルスタンプラリー（ウォークラリー）や他課事業との連携イベント

『キャプテン翼』キャラクター銅像花装飾

『キャプテン翼』のキャラクター銅像への花装飾を実施する。



東京都立南葛飾高等学校



四つ木つばさ公園



渋江公園 公園内花装飾

2 会場計画及び実施内容

全国みどりと花のフェアかつしか

⑤ 寅さんエリア 柴又帝釈天内及び参道

ア 会場計画

- 年間通じて数多くの観光客が訪れる柴又帝釈天や帝釈天参道等エリア内の各所と連携しながらエリアを演出する。



帝釈天参道装飾（商店街装飾）

本フェアに合わせた花装飾を施し、
柴又地域全体を通した装飾を展開。
帝釈天参道の店舗にて、軒先にアジサイ
と花菖蒲の鉢植えを期間中配置し、
イベントを盛り上げる。



柴又帝釈天内装飾

本フェアに合わせた花装飾を実施する。柴又帝釈天
境内に花の川をモチーフとしたアジサイ鉢を並べて演出
する。



※ 実施に当たっては関係団体と協議の上、進める。

(1) まちなか花いっぱいプレイス実施計画**①実施計画****ア 規模及び内容、植栽等の設定条件**

- 葛飾区では、区民と区が協働し、駅前広場や沿道等、まちをみどりと花で彩る「花いっぱいのまちづくり活動」が広がっており数多くの団体が活動する中で、団体ごとのスキルや保有設備、モチベーションにも違いがある。
- 本フェアを契機として関係者の技術や意識向上、統一感を持たせるため、区内団体のレベルアップを図る活動を協働推進活動と連動させながら実施し、それを開催期間中・閉会後も維持することで本フェア全体の充実度を高めていく。さらにペチュニア・ニチニチソウをはじめとする1年草を中心に各団体に提供し、統一感のある花装飾を実施する。

【区内団体のレベルアップを図る活動】**〈フェア開催前のサポート〉**

- ・本フェア開催の趣旨説明会、交流会
- ・1年草を各団体に提供 等

〈フェア開催中のサポート〉

- ・みどりと花のデザインポイント講座、新品種の見本鉢の紹介
- ・みどりと花のお手入れ講習会 等

〈フェア終了後のサポート〉

- ・各団体の花壇を訪問するアドバイス会 等

3 その他

全国みどりと花のフェアかつしか

イ 区内の花の名所との連携について

- 各エリアで花の名所の情報発信等を検討し、エリアと名所との周遊を促す。



(2) レガシーについて

● 「葛飾区のミライ」への主なレガシー

みどりと花を通じて、区民、企業、地域活動団体等と連携・協働し、葛飾区のミライへのレガシーを残す。

■ ハード面

・フラワーメリーゴーランド

本フェアで使用した「フラワーメリーゴーランド」は、区民や地域活動団体と協働して花の選定や手入れを行った区民参加の象徴であり、フェア後も区内の各所に設置することで、花壇活動への継続的参加を促す。

・全国「みどりの愛護」のつどいでの記念植樹

記念植樹された樹木は、メイン会場のほか区内の各所に移植することで、年月とともに成長し、世代を超えてフェアやつどいの経緯を伝えていく。

・曳舟川親水公園広場ゾーンのふれあい花壇

曳舟川親水公園広場ゾーン新たに花壇を設け、フェア後も地域のふれあいの場となるよう維持管理を行う。

■ ソフト面

・若い世代への参加機会の提供及び活動の拡大、担い手の増加

現状の「みどりと花」の活動層だけではなく、葛飾を支える若い世代にも、本フェアの参加を契機に「みどりと花」の活動に興味をもってもらい、次世代の担い手として花いっぱい活動を未来につなぐ。

・地域魅力の向上

みどりと花による景観の美化により、人々に安らぎを与え、葛飾への愛着を高める。

・環境への意識の高まり

フェアに参加し自然の美しさや多様性に触れることで、自然とのつながりを意識するようになり、ネイチャーポジティブ（自然再興）の実現に向けた環境保護への関心を高める。

・区の魅力発信

全国から訪れるフェアの来場者にとって、葛飾の魅力を知るきっかけとなる。



※曳舟川親水公園広場ゾーン 花壇イメージ



協働による花の植え替えの様子

サカセみらい



全国みどりと花のフェアかつしか 2026年5月16日(土)開催!



公式HPはこちら▲

会場のご案内

★ メイン会場 葛飾にいじゅくみらい公園 5月16日～6月14日

「葛飾にいじゅくみらい公園」は、区立公園として区内最大の広さを有し、水と緑豊かで明るくにぎわいのある公園として、多くの方々に利用されています。

メイン会場にふさわしい花の装飾やオープニングイベントをはじめ、様々な企画などを実施します。
隣接する東京理科大学葛飾キャンパスにもフェアの盛り上げにご協力いただいています。

★ サテライト会場 新小岩駅周辺 5月16日～5月31日

「新小岩駅」は、区内で最も乗降客数が多い駅で、周辺にはにぎわいのある商店街が並んでいます。新小岩駅の南口・北口でステージイベントなどを実施します。

★ サテライト会場 舟舟川親水公園広場ゾーン 5月30日～6月14日

「舟舟川親水公園」は、亀有から四ツ木までの南北延長約3kmにわたる公園でお花と触れ合いながら散策できる絶好の散歩道として親しまれています。
その中の、お花茶屋駅の東北にある芝生広場を中心とした広場ゾーンでステージイベントなどを実施します。



公式Instagram▲

★ 都立水元公園

小合溜（こあいだめ）に沿って造られた、都内で唯一の水郷の景観を持った公園であり、5月下旬から6月中旬に「葛飾菖蒲まつり」が堀切会場と同時に開催されます。

★ 堀切菖蒲園

葛飾区の花は「花菖蒲」です。
「堀切菖蒲園」は江戸古花を中心に約200種、6000株の花菖蒲が植えられており、見ごろを迎える5月下旬から6月中旬（本フェアと同時期）には、「葛飾菖蒲まつり」が開催されます。

★ フラワースポット

キャラクター銅像の周りや、駅前、公園などに本フェアならではの花の演出をしてお迎えします。



みどりをはぐくむ
明日のために

©EXPO 2027

©GREEN×EXPO2027 全田連携プログラムに登録された活動です。

みどりと生きるまちづくり
TOKYO GREEN BIZ



かつしか区
全体で実施

まちなか
花いっぱい
プレイス

「奥戸ローズガーデン」
や「小菅西公園」の
花時計など、区内の花の
名所や、約160か所の
花壇が街中を花いっぱい
に彩ります。

イベント内容

花裝飾

葛飾川の流れをイメージしたダイナミックな花装飾や様々なスペースで空間を花で彩るフラワーメリーゴーランド(立体花壇)を森のように多数展示し、フェアを象徴的に表現します。



✿ 飲食・物販・ワークショップ ✿

地域の特産品や農産物を使用するなど、葛飾ならではの魅力ある飲食・物販サービスを提供し、来場者が楽しく・気軽に参加できる場を創出します。



✿ ステージイベント ✿

各会場の土日に、音楽演奏、ダンス、パフォーマンスなど、様々なテーマでステージイベントを行い、会場を盛り上げます。



期間中に

第37回全国「みどりの 愛護」のつどい

を開催します

都市緑化意識の高揚を図るために行われている行事で、例年皇室関係者のご臨席を賜っています。

会期中スケジュール

全国みどりと花のフェアかつしか

イベントを共に盛り上げていただく方を

大募集！

[会場]

- ・葛飾にいじゅくみらい公園周辺 (JR金町駅 徒歩10分程度)
- ・JR新小岩駅北口・南口駅前広場周辺 (JR新小岩駅 徒歩1分以内)
- ・曳舟川親水公園広場ゾーン (お花茶屋駅 徒歩1分程度)

【開催】
2026年
5/16 (土) ~
6/14 (日) ~

[募集内容]

飲食店事業者や
団体の方向け

音楽・ダンス活動
団体の方向け

フェアに携わりたい
個人の方向け

	🍴 ブース 出店（出展）者	🕺 ステージ 出演者	👤✿ 会場 ボランティア
内容	キッチンカー、 飲食・物販・ 展示・体験テント	音楽演奏、ダンス、 その他パフォーマンス による出演	(1) 運営補助 ボランティア (2) 植物管理 ボランティア
募集数	3会場で 約100 店舗 <small>※販売を伴う場合には 出店（出展）料あり</small>	3会場で 約80 組（土日のみ）	(1) 300 人程度 (2) 150 人程度 1人あたり約 3~4 回の 活動を予定
〆切	11月30日（日） 多数選考	11月30日（日） 多数選考	12月19日（金） 先着順
詳細・ 申込先	 申込フォーム（区HP）	 申込フォーム（区HP）	 申込フォーム（区HP）

~問い合わせ先~

全国みどりと花のフェアかつしか
実行委員会事務局（葛飾区役所環境課内）
電話:03-5654-6774（直通）
Mail:060400@city.katsushika.lg.jp



▲フェア公式HP



Bloom
Your Future
Katsushika



令和8年5月16日(土)～6月14日(日)

全国みどりと花のフェアかつしか

協賛募集のご案内

2026年5月、「未来に向け成長する みどりと花のまち かつしか」を開催テーマにしたフェアが葛飾区の全域を使用して開催されます。みなさまの未来に花を咲かせるような様々な装飾とイベントをご用意し、みなさまのご来場とご参加をお待ちしております。

*開催期間中の1日『第37回 全国「みどりの愛護」のつどい』を開催します。

【協賛の種類】

▶資金協賛

協賛金を提供いただきます。

▶物品等協賛

フェア運営に必要な物品や役務を提供又は無償貸与いただきます。

▶広告協賛

広告媒体や広告物掲示場所などを提供いただきます。

協賛いただいた方には、公式リーフレットへの掲載など様々な特典をご用意しています。

協賛特典やお申込方法等の詳細はHPをご覧ください。



▲ 詳細はこちら

【お問合せ先】

全国みどりと花のフェアかつしか実行委員会事務局（葛飾区役所4階 環境部環境課）

T E L : 03-5654-6774 M a i l : 060400@city.katsushika.lg.jp

協賛ランク

資金協賛	物品等協賛	広告協賛
プラチナパートナー 300万円～	スペシャル サブライヤー 100万円相当額以上	スペシャル メディアパートナー 100万円相当額以上
ゴールドパートナー 100万円～		
シルバーパートナー 30万円～	サブライヤー 10万円相当額以上	メディアパートナー 10万円相当額以上
ブロンズパートナー 10万円～		
サポートー（個人） 1万円～		





Bloom Your Future
Katsushika

全国みどりと花のフェアかつしか サステナビリティ戦略 (素案)



全国みどりと花のフェアかつしか サステナビリティ戦略



1 概要

「全国みどりと花のフェアかつしか」（以下、「本フェア」という。）では、テーマ「サカセみらい」のもと、緑や花を楽しむだけでなく、未来に続く暮らしや地域のあり方と共に考えるきっかけとなるよう、環境に配慮し、持続可能性（サステナビリティ）を重視した様々な取組を開いていきます。

2 ターゲット

サステナビリティ戦略を通じて、次のターゲットの達成を目指します。

ターゲット		内容
1	資源循環型運営の推進	廃棄物の削減（リデュース・リユース・リサイクルの促進）
2	脱炭素・省エネルギー運営	CO ₂ 排出量削減によるクリーンな運営
3	環境に配慮した調達	自然環境や、水・緑等に配慮した会場・運営体制
4	次世代へつなぐ環境教育	区内の子ども達をはじめ、次世代を担う学生・若者や来場者の環境意識向上

サステナビリティ戦略① ごみ分別ステーションの設置

ターゲット： 1 資源循環型運営の推進
4 次世代へつなぐ環境教育

来場者が分かりやすくごみを分別できるよう、誰が見ても分かりやすい案内サインを掲示したごみステーションを用意し、しっかりと分別を行います。適切な分別を行うことで、リサイクル率が向上し、廃棄物の削減が進みます。これにより資源の効率的な利用が促進され、環境負荷の軽減につながるとともに、来場者の環境意識の向上に寄与します。



▲燃やすごみ、燃やさないごみ、古紙、プラスチック、生ごみ（食べ・飲み残し）、ビン缶、ペットボトルなど用意し、廃棄物の削減を目指します。



▲運営スタッフによる分別の案内を行います。

サステナビリティ戦略② 生ごみのリサイクル化

- ターゲット： 1 資源循環型運営の推進
- 2 脱炭素・省エネルギー運営

来場者の飲食により発生する生ごみを分別収集し、バイオマス資源化施設や堆肥化事業者によるリサイクルを実施します。これにより、焼却ごみの削減とCO₂排出量の抑制、地域における循環型社会の形成に貢献します。



サステナビリティ戦略③ リユース食器の導入

ターゲット：1 資源循環型運営の推進

一部の飲食ブースにて、リユース可能な容器の使用を試行し、プラスチックごみ等の排出量の削減を目指します。



▲リユース食器（※）



▲リユース食器使用店（※）



▲リユース食器返却所（※）

（※）例：大阪・関西万博の様子

サステナビリティ戦略④ フードドライブの実施

ターゲット：1 資源循環型運営の推進

一部の会場内にて、フードドライブの受付ブースを設置し、家庭内で余っている食品等を募集します。そして、生活困窮者や子ども食堂等へ寄付することで、食品ロスを減らします。



▲ 葛飾区ごみ減量・3 R 推進キャラクター
リー（R e e）ちゃん

サステナビリティ戦略⑤ マイボトル・エコバッグ持参の呼びかけ

ターゲット：1 資源循環型運営の推進

来場者にマイボトルやエコバッグの持参を促し、ビニール袋やペットボトル、紙コップ等の使用量を削減します。会場内には、給水機を設置し、マイボトルへ冷たい水を提供することで、熱中症対策に寄与します。また、フェア公式のグッズやノベルティとしてもマイボトル、エコバッグを販売・配布し、手ぶらで会場に訪れた方でも、その場でマイボトル・エコバッグが使用できるようにします。



▲公式グッズ・ノベルティの例



▲マイボトル用給水機の例
(大阪・関西万博)

サステナビリティ戦略⑥ 使用した苗木や花の配布

- ターゲット： 1 資源循環型運営の推進
- 4 次世代へつなぐ環境教育

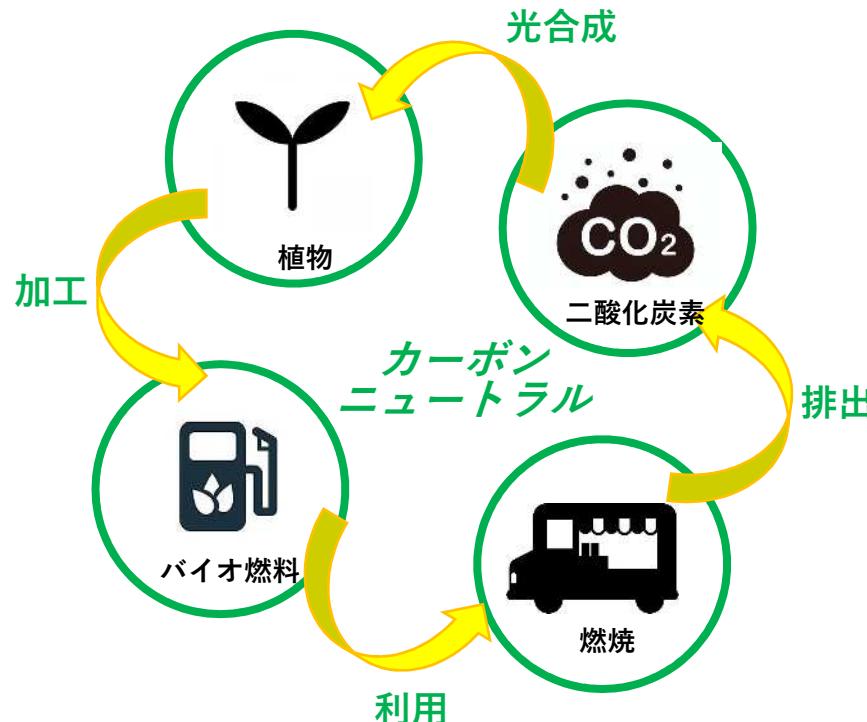
本フェア終了時に会場内に植えられているお花や苗木を、来場者や区内の学校・団体等に配布します。本フェア終了後も緑や花を無駄にすることなく、必要とする方に提供することで、一過性のイベントに留まらず、継続的に緑や花について関心を持っていただуききっかけとします。



サステナビリティ戦略⑦ 環境に配慮した燃料の活用

ターゲット：2 脱炭素・省エネルギー運営

会場内で使用する発電機は、環境に配慮されたバイオディーゼル燃料を使用とともに、一部のブースでは、水素カーによる給電を行い、カーボンニュートラルの実現に寄与します。



▲バイオディーゼル燃料の使用はカーボンニュートラル
に直結します。



▲水素カーによる給電で会場内的一部ブースや
ステージ運営を行います。

サステナビリティ戦略⑧ シェアサイクルの活用

- ターゲット： 2 脱炭素・省エネルギー運営
- 3 環境に配慮した調達

メイン会場、サテライト会場にシェアサイクル場を設置し、来場者が手軽に区内を周遊できる環境を整えます。環境負荷の低いシェアサイクルを活用することで、車両の使用を減らし、脱炭素化に寄与します。



ターゲット：3 環境に配慮した調達

一部の運営スタッフが着用するスタッフウェアは、再生素材や再生可能資源等を使用します。



▲スタッフウェア（例）



▲スタッフウェアを着用したイベントの様子

サステナビリティ戦略⑩ 区民との花壇づくり、寄せ植え講座等の実施



ターゲット：4 次世代へつなぐ環境教育

本フェア開催前に、区内の小中学生や学生、花壇活動団体との協働で、会場内の花壇への植え付けを行います。また、開催期間中は、来場者ともハンギングバスケットや寄せ植えを行います。実際に体験することで、「みどりと花」や自然環境に対する意識を高めます。



▲寄せ植えの様子



▲曳舟川親水公園広場ゾーンのふれあい花壇